ふくしまから
はじめよう。
Future From Fukushima.

福島県では、ふくしまに想いを寄せる方々の協力を得ながら、ふるさと復興の決意を新たに、ふくしまから“共に”新たな何かをはじめる活動として「ふくしまからはじめよう。プロジェクト」を展開しています。

平成28年度 福島県当初予算　１兆8,819億円（うち震災・原子力災害対応分　１兆384億円）

「復興・創生元年予算」

平成28年度 福島県当初予算の概要について

福島県 財政課

平成28年度は、復興・創生期間の初年度です。当初予算の総額は１兆8,819億円で、これは過去最大となった昨年度に次ぐ規模です。このうち昨年度より97億円多い１兆384億円が震災・原子力災害対応に充てられます。復興を加速させ、地域の創生に取り組んでいきます。

ホームページで詳しい資料を公開しています。 福島県財政課 検索

歳入と歳出の状況

【歳入】　図表１

総額１兆8,819億円　（億円）

県税	2,284
地方交付税等 （うち実質的な地方交付税2,070億円）	2,977
国庫支出金	5,155
繰入金	4,898
県債（臨財債除く）	1,018
その他	2,487

県税収入は、2,284億円と、前年度を上回りますが、地方財政対策により、震災復興特別交付税を除く実質的な地方交付税は、2,070億円と、前年度を下回ることから、一般財源の総額は前年度と同程度となっています。

このため、「原子力災害等復興基金」を始めとした各種基金を有効に活用し、必要な財源の確保に努めました。（図表１）

【歳出】　図表２

総額1兆8,819億円　（億円）

人件費	2,619
扶助費	427
公債費	1,246
投資的経費	4,250
一般行政経費	10,278

※項目ごとに小数点第２位を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります

歳出については、これまで執行した事業の効果をしっかりと検証しながら、内部管理経費の節減、事務事業の見直しに努め、予算編成を行いました（図表２）。次項では、平成28年度当初予算で取り組む事業の一部をご紹介します。

復旧・復興の視点から（福島県復興計画［第３次］）

避難地域の再生、風評・風化対策、新産業の創造など、震災・原発事故からの復興を進めていきます。

こんな事業で取り組みます！

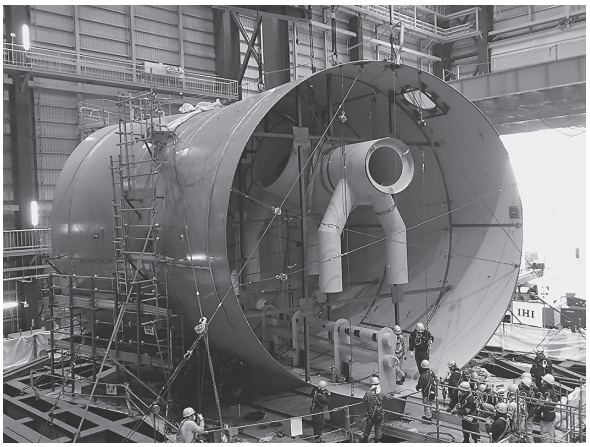
●市町村の除染対策支援（2,171億円）
●復興公営住宅の整備（623億円）
●道路整備（268.8億円）
●農地・農業用施設の整備（100億円）
●双葉地域の二次医療提供体制を確保（2.1億円）
●Ｊヴィレッジの復興再整備（3.3億円）
●避難地域の復興拠点づくり（10億円）
●復興まちづくりの加速支援（1.4億円）

避難地域12市町村が計画している復興拠点づくりを支援します。また、商業機能を確保し、皆さんの帰還を支援します。

▲３月５日にオープンした「ひろのてらす」

●イノベーション・コースト構想の推進（143億円）

浜通り地域の産業振興を図るため、ロボットのテスト施設などを整備するほか、地元企業による実用化開発の補助などを行います。


▲楢葉遠隔技術センター（写真提供：IRID）

●農林水産分野の技術革新を推進（1.3億円）

ロボットトラクターや除草ロボット、自動苗木植付機などの技術の開発・実証を通して、先進的な農林水産業を推進します。

人口減少対策の視点から（ふくしま創生総合戦略）

“しごと”を創り、“ひと”の好循環を生みだし、人口減少に歯止めをかけていきます。

こんな事業で取り組みます！

●子どもの医療費助成（46.6億円）
●認証保育所の支援（1.3億円）
●多世代同居・近居の推進（0.4億円）
●将来を担う産業人材確保のための奨学金返還支援（0.8億円）
●教育旅行の復興（1.7億円）
●健康長寿ふくしま推進事業（0.7億円）

「健康」への意識を高めていただくために、楽しく気軽に参加できる「ふくしま健民カード」の

取り組みを進めます。

●地域おこし協力隊支援事業（0.8億円）

都市部に住む若者を受け入れる「地域おこし協力隊」の受入体制を整備することで、定住人口の増加を図ります。

●航空宇宙産業の集積推進（0.4億円）

航空宇宙産業への参入に必要な認証規格の取得に向けて、県内企業向けのセミナーや、参入の方向性を確認する企業訪問を行います。

11 の重点プロジェクト

福島県復興計画(第３次)

心身の健康を守る
心身の健康保持、地域医療･福祉、最先端医療の提供
33 事業　262 億円

子ども･若者育成
18 歳以下医療費無料、出産･育児環境の充実、学力の育成
71 事業　177 億円

風評･風化対策
国内外への正確な情報発信、県産品の販路開拓、観光誘客、教育旅行の回復、東京オリンピック･パラリンピックを契機とした交流促進
56 事業　75 億円

復興まちづくり･交流ネットワーク基盤強化
多重防御による防災力強化、道路整備、JR 常磐線･只見線の復旧
40 事業　1,651 億円

避難地域等復興加速化
避難地域、浜通り地域の復興加速化
36 事業　826 億円

生活再建支援
保健･医療･教育･雇用などの支援、住まいの確保･帰還支援
31 事業　953 億円

農林水産業再生
安全･安心の確保 地域産業６次化推進、担い手の育成･確保
62 事業　536 億円

中小企業等復興
販路開拓･取引拡大、人材の育成確保
41 事業　1,435 億円

ふくしま創生総合戦略

人口減少･高齢化対策
本県の将来を担う人材の確保･県内定着、多世代同居･近居支援、待機児童解消、本県観光の再生、交流人口拡大、リノベーションによるまちづくり
53 事業　2,370 億円

環境回復
除染 食品の安全確保、廃棄物処理、廃炉に向けた安全監視
29 事業　2,545 億円

新産業創造
再生可能エネルギー、医療機器関連、ロボット関連の産業集積
24 事業　339 億円

ホームページで詳しい資料を公開しています。　福島県復興・総合計画課　検索